Michiva Igase

伊賀瀬道也既

愛媛大学大学院医学系研究科 抗加齢医学 (新田ゼラチン) 講座教授 愛媛大学抗加齢・予防医療センター センター長

1964年愛媛県生まれ、1991年、愛媛大学医学部卒業後に第二内科(循環器)に入局、その後、公立学校共済組合近畿中央病院循環器内科(研修医)、米国 Wake Forest 大学・高血圧血管病センター(リサーチフェロー)、愛媛大学大学院老年神経総合診療内科特任教授などを経て2019年4月より現職。2006年に国立大学では当時珍しかったアンチエイジングを研究する抗加齢センター(現・抗加齢・予防医療センター)を開設後、約4,000人の患者さんに指導を続けてきた抗加齢医学研究のトップランナー。

